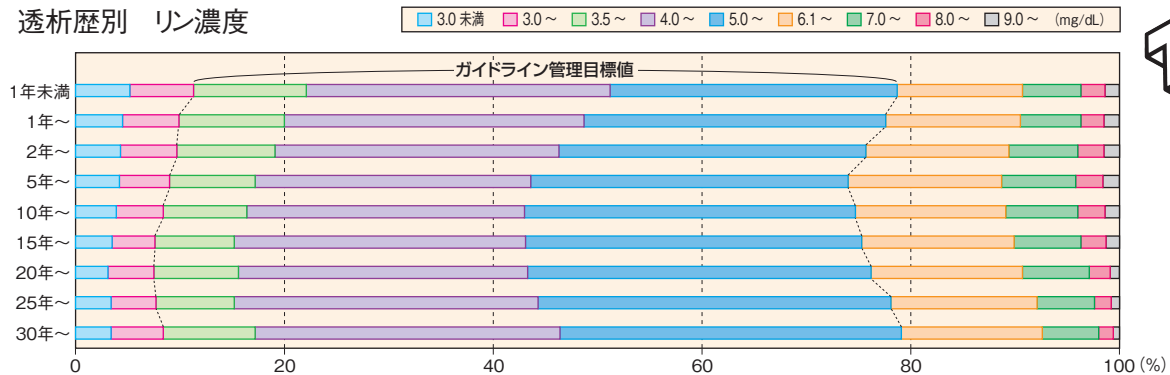


4) CKD-MBD関連

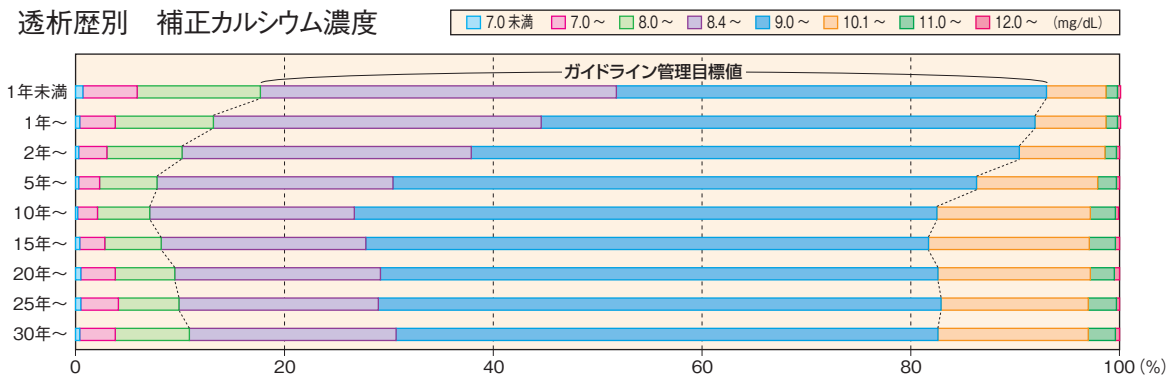
(3) 透析歴別MBD関連マーカー (図表40)

透析歴別 リン濃度



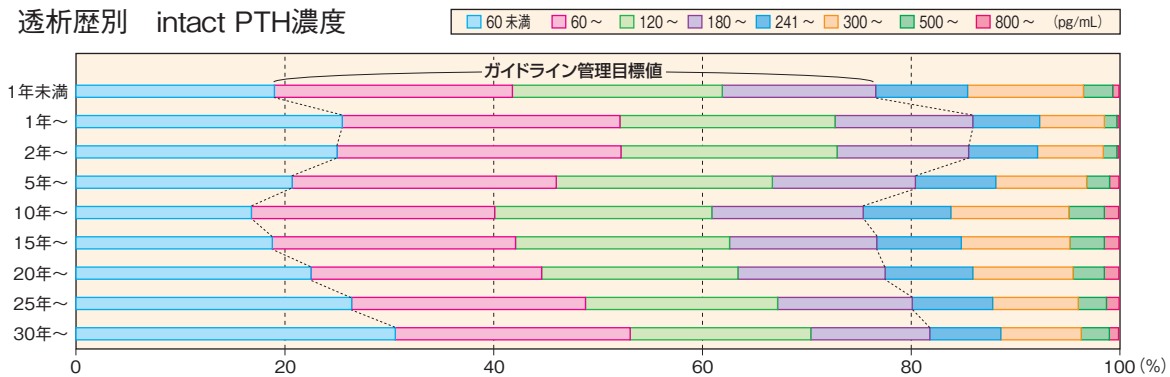
透析歴	1年未満	1年～	2年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	合計	不明	記載なし	総計
患者数	30,981	28,101	67,711	68,397	34,902	18,326	9,981	5,943	5,297	269,639	65	3	269,707
リン濃度平均	5.04	5.10	5.18	5.26	5.26	5.25	5.22	5.16	5.11	5.19	4.82	4.50	5.19
標準偏差	1.46	1.43	1.46	1.48	1.43	1.38	1.33	1.28	1.31	1.44	1.89	1.04	1.44

透析歴別 補正カルシウム濃度



透析歴	1年未満	1年～	2年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	合計	不明	記載なし	総計
患者数	30,426	27,627	66,564	67,318	34,304	17,996	9,789	5,785	5,147	264,956	51	3	265,010
補正カルシウム濃度平均	8.97	9.08	9.17	9.31	9.40	9.39	9.36	9.36	9.34	9.23	9.33	9.20	9.23
標準偏差	0.75	0.72	0.71	0.73	0.76	0.80	0.82	0.82	0.83	0.76	1.00	0.26	0.76

透析歴別 intact PTH濃度



透析歴	1年未満	1年～	2年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	合計	不明	記載なし	総計
患者数	27,123	26,056	62,958	63,940	32,821	17,294	9,383	5,589	4,919	250,083	46	0	250,129
intact PTH濃度平均	177.86	140.08	141.59	165.70	191.03	184.64	180.58	163.96	155.14	163.23	175.66	-	163.23
標準偏差	161.53	122.19	124.87	160.81	193.05	189.48	213.95	182.57	187.98	160.62	145.74	-	160.61

集計対象：透析患者全体

解説

2012年末における透析歴別のリン濃度、補正カルシウム濃度、intact PTH濃度の分布を示す。

リン濃度、intact PTH濃度と透析歴の間には、一定した相関はみられなかったのに対して、補正カルシウム濃度は透析歴が長くなるにつれて上昇傾向を示した。この傾向は透析歴が10年以上になるとみられなくなり、補正カルシウム濃度は一定となった。

*注：上記図表内の補正カルシウム値に関連する集計値は調査確定値に基づいている（参考：わが国の慢性透析療法の現況（2012年12月31日現在）CD-ROM版、日本透析医学会、東京、2013。）